

NEW

マルチウェーブシリーズ

8

NEW

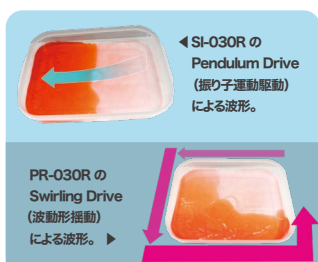
卓上小型振とう機

タイテック独自開発の斬新な振とう機構を搭載*高耐久性で驚異の省エネ性能

ペンデュラムドライブ
シーソー振とう ▶ SI-030Rスワリングドライブ
波動形揺動 ▶ PR-030RN.クレイドルドライブ
揺りかご振とう ▶ CD-030R

●新機構:Pendulum DriveとSwirling Driveについて

SI-030RとPR-030Rは弊社卓上小型振とう機 Wave シリーズを改良した上位機種です。SI-030Rは新機構 Pendulum Drive（振り子運動駆動）、PR-030Rは新機構 Swirling Drive（波動形揺動）。プランデーグラスを揺らすように支点を固定し力点を移動）を搭載することで振とう負荷の脈動を軽減しスムーズな駆動を実現、耐久性も向上。また同機構の活用で、振とう角度の変更がより容易になりました。



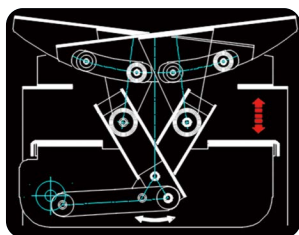
●完全新規の振とう方式:N.Cradle Drive（揺りかご振とう）

N. Cradle Drive / ニュートン クレイドルドライブ（揺りかご運動駆動）で振とう台全体が弧を描くように動作します。▼



CD-030Rに搭載されたN. Cradle Drive / ニュートン クレイドルドライブ（揺りかご運動駆動）は振り子運動の持つ位置・運動エネルギーを活用し揺りかご運動へ連結したことにより、脈動する振とう負荷をその大きな補助力によって軽減してスムーズな駆動を実現。機構の耐久性も大きく向上しております。従来の振とう機とは異なる新しい波形を形成します。

●新機構搭載で省エネ・高耐久を実現したマルチウェーブシリーズ



マルチウェーブシリーズ各機種は新機構（Pendulum / Swirling / N.Cradle Drive）を搭載、振とう台への荷重負担を効果的に軽減し耐久性が大幅に向上、長期間の安定運転を実現しました。モーター出力時の消費電力と最大負荷時の装置全体の消費電力がほぼ等しく、**即ちモーター以降の機構によるロスがほぼゼロで非常に省エネ**。多様な研究用途に応える次世代の省エネ・高耐久モデルです。

●傾斜角調整ダイヤル/確認窓を正面に。使い勝手を向上。



SI-030Rの傾斜角調整ダイヤル（矢印）と確認窓

姉妹機 Wave シリーズでは本体側面および背面に配置していた傾斜角調整ダイヤルと傾斜角確認窓を共に本体の正面に配置。より簡単に角度の変更と確認が可能になりました。

型名	SI-030R	PR-030R	CD-030R
振とう方式	シーソー振とう (Pendulum Drive)	波動形揺動 (Swirling Drive)	揺りかご振とう (N.Cradle Drive)
振とう速度	3 ~ 30r/min		
角度	2 ~ 10° (*1)	3 ~ 6°	3 ~ 8°
架台有効寸法	300×200mm		
使用環境温度範囲	+4℃ ~ +40℃ (*2)		
許容負荷質量	約2kg (オプションの振とう台および容器ホルダー含まず)		
本体外形寸法/質量	300×222×160Hmm、約6kg		
電源	AC100V・0.5A		
標準付属品	ヒューズ(ヒューズホルダー内蔵)		
本体価格	¥198,000 (スティックシートおよびオプション振とう台は別売)		

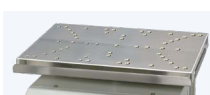
(*1) オプションの振とう台や容器ホルダーによっては速度、角度範囲の上限で使用できない場合があります。(*2) 使用環境温度の範囲外では仕様を満たさない場合があります。また故障の原因となる場合があります。

●オプション

品名/型名	備考	価格
スティックシート ST-2030	振とう台の上に敷いて使用する、白色の粘着シート 195×295×2Hmm	¥14,000
ツメクランプ振とう台 MT-2030	下記の遠沈管用水平固定クランプを使用する際に必要な振とう台。200×300×23Hmm	¥17,000
遠沈管ホルダー AT-0004	遠沈管や栓付試験管、100mL比色管等を水平に固定可能。抽出作業に最適。MT-2030に取り付け使用します。1セットで4本架。	¥34,000 (1セット)



ST-2030



MT-2030



1セット

2セット

AT-0004

上記3機種の実際の動作の様子や、振とう台に乗せた液体の動きについて、順次動画で公開して参ります！詳細は右下のQRコードからご参照ください。

